



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

学校の教育目標

「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、
たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

令和6年度

1月号

令和7年1月発行



学校行事予定

《1月》

- 20日(月)～26日(日) 第3回生活リズムチェック
- 21日(火) 健康教室(2年)
- 22日(水)～28日(火) 学校給食週間(舟橋中)
- 24日(金) 新入生説明会
- 27日(月) 避難訓練
- 28日(火) CBT理科事前検証(2年)
- 30日(木) 第7回到達確認テスト(3年)

《2月》

- 6日(木) 私立高校一般入試
実力テスト(1、2年)
健康教室(1年)
- 10日(月) 集金引き落とし日
県立高校推薦入試
- 11日(火) 建国記念の日
- 13日(木)、14日(金) 学年末評価(3年)
- 14日(金)～18日(火) 進路懇談会(3年)
- 20日(木) 専門委員会
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 25日(火)～27日(木) 学年末評価(1、2年)

舟橋中学校の日々の様子(中学校HP)は、右記のQRコードからご覧になることができます



「いままで」と「これから」

教務主任

昨年末に行われた高校バスケットボール最高峰の大会、ウインターカップで、福岡大学附属大濠高校が優勝しました。全国大会の常連校で富山県出身の選手も活躍する同校ですが、前回大会では決勝で涙を飲みました。試合後涙を拭いながら「頑張ってきてよかった」と語る選手の表情からは、優勝の喜びとそれまでの努力が滲み出ていました。大濠高校の体育館には、「いままで≠これから」という文字が掲げられています。「いままで」に驕ったり囚われたりすることなく、新しい「これから」を創ろうとする決意と捉えます。

1月はすべての人にとって「これから」の自分を描く絶好の節目です。とはいえ、現在は予測困難な「VUCAの時代」といわれ、変化が激しく不確実な社会です。「これから」のために「自分で考え解決する」習慣は不可欠であると考え、今年度の舟橋中学校では、子供の課題意識を大切にしながら授業等を進めてきました。その一つが、自分が授業等で抱いた興味・関心や疑問からテーマを決め、レポートを作成する活動です。例えば、

- 「 $(a+b)^n$ の規則性はあるのか」(数学)
- 「なぜ日本はポツダム宣言を黙殺してまで戦争を続けたのか」(社会)
- 「免疫力を高めるため子育ての在り方はどのようなものか」(理科)

など、子供は自分の課題意識を基にテーマを設定し、解決のために調べたりまとめたりしました。作成の過程では、これまでの学びを振り返り、新たな知識を得たり知っている知識を結び付けたりしながら結論を出します。小さなことではありますが、このような学習の繰り返し、「これから」を生きる子供の思考方法として習慣化していくとよいと感じています。

このほか、舟橋中学校では、自らに必要な学習単元を選択して取り組むAIドリル学習(朝学習)や、今後の舟橋村について考える学習(総合的な学習の時間)等も行っています。これからも、子供(生徒)も大人(教職員)も校訓である「学ぶ」を大切にしながら過ごしていきたいと思ひます。

校内書初大会(1月8日実施)

1年「日進月歩」2年「富山の葉」3年「目標達成」

2学期から冬休みにかけての練習を生かし、どの生徒も真剣に取り組んでいました。

受賞者

金賞	1年 N.Y.	2年 I.M	3年 S.M.
			T.M
銀賞	1年 S.M	2年 K.Y.	3年 I.R.
	N.K	M.Y	N.Y.
銅賞	1年 O.M	2年 S.Y.	3年 S.R.
	T.K	T.K.	Y.Y.
	N.M.	M.K	

受賞者の作品は、1月29日(水)まで舟橋村立図書館にて展示されています。

S.M.さん、T.M.さん、N.Y.さんは、2月11日(火)の県小・中・高校生書初大会に参加します。



各学年の様子をお伝えします 新しいスタートをきり がんばっています！

1 学年

2年生0学期を迎えて

3学期初日、1年生は元気に登校し、笑顔で友達と話をしている様子が見られ、冬休みは家族でゆっくり過ごし、十分に充電できたことがうかがえました。書初大会では、静かに集中して取り組む姿に頼もしさを感じました。2年生の0学期であるという意識をもち、それぞれの新たな決意と共にさらに成長してほしいと願っています。

【新年の抱負から】

- ・今年の4月から新1年生を引っ張っていかないといけないので、去年よりも部活動練習をがんばりたいです。今年の巳年は「新しい挑戦や変化に前向きな年」という意味があるので、難しい問題でもあきらめず粘り強く挑戦していきたいです。
- ・去年は「勉強しよう」と思っても先延ばしにしてしまうことが多かったので、今年からは勉強を「嫌なこと」だと捉えず成長できる「チャンス」と考えて、早いうちに準備をしていきたいです。



【学年主任】

2 学年

新年の決意とともに

冬休みを終え、始業式には元気に、そして柔らかい表情で登校する生徒の姿がありました。しかし、その表情の奥には「最上級生になる」ための自覚や決意もしっかりと秘められており、たくましく感じます。「1月は行き、2月は逃げ、3月は去る」と言われるように、3学期はあっという間に過ぎてしまいます。3学期を通して、自他の成長を実感し、3年生へ向けてのよい弾みとなるよう、サポートしていきたいと思います。

【新年の抱負から】

- ・今日のことを考えるだけでなく、先のことを考えて生活しなければいけないと思う。
- ・自分にとって、勉強や部活動といった乗り越えていかなければいけないものに対して、真剣に取り組める1年にしていきたい。
- ・私は自分自身の土台となるものをおろそかにしてしまうことが多いので、何事も土台を大切にしていきたいと思う。
- ・何事も正しい意識、方法で日々くり返しおこなうことを大切に過ごしていきたい。



【担任】

3 学年

中学校生活最後の学期

3学期を迎え、生徒たちの元気な声が学校に戻ってきました。中学校生活の締めくくりとしてふさわしい学期にしてもらいたいと思います。書初大会のあとに、今年の抱負を表す一字を書きました。生徒たちの作品からは、新生活への期待と覚悟、離別の寂しさ等、様々な思いが伝わってきました。生徒たちが、残された時間を充実したものにし、無事卒業を迎えることができるよう、学年スタッフで応援していきたいです。

【「今年の抱負を表す一字」から】

- ・「時」…自身のスケジュール管理をしっかりして、若い頃にしか体験することができない、学生生活の思い出や学びを得られるよう、毎日の日々を大切にしたい。
- ・「道」…今年は初めてのことがたくさんあり、そのたびに自分で選択する必要がある。「正しい選択をした、自分の歩んできた道は楽しかった」と思えるような生活をしていきたい。
- ・「離」…9年間一緒に歩んできた友と別れ、新しい環境で今までの自分と離れて、様々なことに挑戦していきたい。



【学年主任】

舟橋村にお住まいの皆様へ

いつも学校だよりを読んでいただき、ありがとうございます。舟橋中学校では、保護者の方々と地域の皆様と一緒に子どもの学びを支えていきたいと考えております。今後とも学校だよりをご一読いただき、ご意見ご要望などをお寄せください。